



1学期を振り返って 夏休みは「自分探しの旅」へ

校長 立花 忠司

1学期も予定していた教育活動を無事に終わることができました。地域・保護者の皆様には、本校の教育活動に対して御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、杉並区教育ビジョン2022の施行2年目となり、本校としてどのように教育ビジョンを具現化していくかを考えながら教育活動を行っています。教育ビジョンの中に示されている「教育の当事者として心がける視点」の1つに「子どもの思いを尊重する」という視点が掲げられています。また、この4月からは、こども基本法も施行され、子どもの意見を尊重することが学校だけではなく、さまざまな場面で求められています。こうしたことを踏まえ、できるだけ生徒の意見を取り入れ、学校を生徒たちにとって「居心地のよい、しあわせな場所」にしていこうと考えています。生徒会が「学校のきまり」の改正を昨年度に行ったり、また「標準服について考えよう」という取組の1つである「私服デー」を7月7日に実施したりするなど、チャレンジを始めています。自分たちで課題を見付け、それをどのように解決していくか考え、実現していくのか。生徒たちはこれらを主体的に考え、行動に移しています。今後も新たな提案があることを期待しています。

今年度の学校経営計画の中で、「再チャレンジの機会を保障し、一人ひとりの生徒が自らのよさを発揮し、活躍できる学校を創る」、「失敗を認め、互いに高め合うことができる生徒を育成する」ことを重点に掲げています。中学校3年間は、まさに自分探しの期間です。自分の得意なことを見付け、それに打ち込むためには、様々な経験が必要です。その過程では、当然失敗をすることもあるでしょう。学校では失敗することも勉強であると、生徒に伝えています。失敗は自らが主体的に行動した結果であるから、逆にその主体的な行動を評価すべきであるとも思います。大人は失敗しない効率的なプロセスをすでに体得していて、つい子どもに「それは違う」と言ってしまいがちですが、子どもは、回り道ではあるものの、試行錯誤を繰り返しながら、主体的に行動することでプロセスを体得していきます。もちろん、社会ではルールやマナー、モラルが求められ、失敗が許されない場面があることも生徒にもきちんと教えていかなければなりませんが、大人は、子どもの成長のために、子ども自身の試行錯誤を見守る姿勢も大切ではないかと思います。子どもたちには新たな一歩を踏み出すための心構えとして、失敗してもよいからチャレンジしてみようという気持ちをもって欲しいと思います。

夏休みは、ぜひ、お子様に「自分探しの旅」をさせてください。一人旅をさせるということではありません。普段できない探究学習や、体験・経験から学習すること、スポーツに打ち込むこと、趣味などの興味のあることに打ち込むこと、自己の進路選択に向けて取り組むこと、もちろん旅行に出かけ見聞を広めることでもよいです。主体的にチャレンジする何かを見付けてほしいと思います。2学期の始業式では、心身ともにひと回り成長した姿で会えることを期待しています。



【写真】7月7日(金)に実施した「ボランティア講習会」の様子。日本財団ボランティアセンターの協力により、お二人の講師の方に御来校いただきました。東京オリンピック・パラリンピックや様々なスポーツ大会でのボランティア経験と、その経験から得られたボランティアのすばらしさについてお話をいただきました。この日は「私服デー」で、いつもとは異なる雰囲気の中、お話を伺うことができました。夏休みにはボランティアにもチャレンジしてみませんか。

## 避難訓練

大震災を想定した「小中合同引き渡し訓練」を6月28日(水)に実施しました。杉並第三小、杉並第十小と連携して、保護者の方には兄弟姉妹の引き取りを行っていただきました。

本校では避難訓練を行ったあと、各教室で待機という形を取りました。移動の際には声を出さずに動くことができ、素早かつ確に行動する力が以前より身に付いたと感じさせるものとなりました。(避難訓練担当)

## 小学生体験授業

6月29日(木)5・6時間目に、杉三小、杉十小の6年生が、数学、英語、理科、音楽、体育の授業を体験しました。どの児童も、真剣にかつ楽しそうに受けていたのが印象的でした。

理科の中学校体験授業では、1階にある第二理科室で「大気圧」についての授業を行いました。児童には、身近にあるもので「大気圧」の大きさを体験してもらうため、「牛乳瓶の中にゆで卵を入れる」をテーマに、実験方法を考えてもらいました。

ワークシート配布後、「手で無理やり入れるのはNG」とワークシートの「実験道具」だけで行う方法を考えることだけを伝えました。個人の考えを書いてから3、4人の小グループで意見交換を行い、より良い実験方法を考え、ホワイトボードに各班の方法を書いて発表してもらいました。発表までに、どうしたらゆで卵が牛乳瓶に入るのか白熱した議論が交わされ、各班で考えた実験方法をもとに、「牛乳瓶の中にゆで卵を入れる」の実験を行いました。実験結果はというと、6班中1班が成功。2班があともう少しのところまでという結果でした。児童の中から、「瓶の中を「真空」にする。」というようなアイデアが出るなど、既存知識を使った協働作業中心の体験授業でした。

(理科担当 )



国語科の授業風景



保健体育科の授業風景



理科科の授業風景

## 小中合同研修

7月5日(水)に、杉並第三小、杉並第十小の先生方と合同の研修会を開催しました。杉並第三小学校の各クラスの授業を参観した後に、7つの分科会に分かれて意見交換を行いました。小学校、中学校のそれぞれの学習者主体の授業及び学習者主体のICT利活用の実現について協議しました。今後の授業改善に生かすことを学ぶ機会となりました。これからも3校が協力して小中一貫教育に取り組めます。(教務主任)

## セーフティ教室

6月27日(火)5.6時間目に、セーフティ教室「スマホ・ケータイ安全講座(情報モラル含む)」を行いました。今年度は社会科の西川先生から、SNSやインターネットを通じて起きる犯罪について、パワーポイントやワークシートを用いて学びました。

身近な存在となっているSNSやインターネットを利用した実際の事例もアニメーションで紹介され、「いつの間にか自分が加害者になっている。」という言葉に生徒は身を引き締めていました。



(生活指導)

## いのちの教育

### 第1学年の取組

道徳の授業において、「あなたはひかり」という教材を用い、「いのち」について考えを深めました。

教材の中の「あなたはひかり 輝く地球の 一粒のひかり」という言葉をもとに、「作者はなぜ『あなた』を一粒のひかりと言っているのだろう？」という問いかけをしました。

生徒たちは「自分はたった一人しかいないから」「皆一人一人個性があるから」と、前向きな答えが多く、自分自身の命がいかに大切なものであるかを改めて考えていました。

最後にもう一つ「自分の命をより輝かせるにはどうすればいい？」という問いかけをしました。生徒たちは「後悔しないように楽しむ」「自分の良いところをもっと磨く」とこれからの生き方についても考えていました。

自分の弱さも強さも受け入れながら生きていくのが人間です。完璧を目指さずに、前向きに生きていってほしいと強く願っています。  
(第1学年)



### 第2学年の取組

「自分を信じて生きるとは」という題材を使い、人間には醜さもあるが気高さ強さも併せ持っていることを考えました。よりよく生きること喜びをもつことで、命のバトンをつないでいくことの尊さを感じてもらいたいというねらいがあります。

「おつりを多くもらった時」、「テストの答案が見えてしまった時」、「間違っていた答えに丸がついていて、テストの点数がよくなっていたとき。」など、ラッキーとってしまうのが人間です。

それらのことを否定しないことで、みんなに弱い心があってもいいことを諭します。「でも、ずっとそうするのかな？」という問いを投げかけて、グループで話し合いをしてもらいました。「おつりをごまかしても長い目で見たら損しそう。」、「ごまかしていい点とってもむなしい。」、「ばれるかもと考えることのほうがストレスになる。」、「正直になっていい人と思われるほうがいい。」など、自分たちの理想の行動について考えを深めていました。

良い行動をなささいという強制では中身は変わりません、弱さもあることを認めることで、よりよい行動の尊さが増し、努力してみようかという気持ちをもてると思います。

今後の行動の変化に期待して見守りたいと思います。  
(第2学年)



### 第3学年の取組

「くちびるに歌をもて」という題材を使い、命について考えました。物語の内容は船の衝突により、海に投げ出された主人公が、きれいな歌声を聞き、その声に励まされ、助けのボートがくるまで生き延びることができたというものでした。生徒は主人公たちがなぜ生き延びることができたのかを考え、どうすれば命を大切に生きることができるのかを考えていました。

～生徒の振り返りより～

「周りの人と支え合って、困っていたら助け合えることが大切だと感じました。人は支え合って生きていると思いました。」「命を大切に生き抜くためには、自分の思いをもち、大事な人やものがいいと思う」など、生きることは周りの人に支えられていることを改めて感じているようでした。  
(第3学年)



## <高南中生の活躍>

○バスケットボール部 男子 区大会優勝

○ソフトテニス部

区大会 女子 3 位 ペア 同 3 位 ペア

区大会 男子 優勝 ペア 同準優勝 ペア 同 3 位 ペア

○卓球部 男子 区大会個人戦 第 5 位

○剣道部 女子 ブロック大会ベスト8



## 7 月・8 月・9 月の主な予定

|      |     |                                |
|------|-----|--------------------------------|
| 7/20 | (木) | 終業式                            |
| 21   | (金) | 夏季休業日(始) 夏季パワーアップ教室(始) 三者面談(始) |
| 24   | (月) | 夏季パワーアップ教室((終)                 |
| 27   | (木) | 【高南カフェスペシャル】                   |
| 31   | (月) | 三者面談(終) 杉教研(教科外)               |
| 8/1  | (火) | 小学生部活動体験(9:30～11:00)(始)～3 日(終) |
| 10   | (木) | 学校閉庁日(始)～16 日 ※この期間は学校に入れません   |
| 24   | (木) | 【高南カフェスペシャル】                   |
| 21   | (月) | 杉教研(教科)                        |
| 25   | (金) | 学校運営協議会(13:15～14:45)           |
| 26   | (土) | 高円寺阿波踊り                        |
| 27   | (日) | 高円寺阿波踊り                        |
| 28   | (月) | 夏季休業日(終)                       |
| 29   | (火) | 二学期始業式 避難訓練(集団下校)              |
| 30   | (水) | 修学旅行業者選定プレゼンテーション(1 年)         |
| 9/2  | (土) | オータムコンサート                      |
| 4    | (月) | 安全指導                           |
| 5    | (火) | 専門委員会                          |
| 9    | (土) | 土曜公開授業・がん教育(2 年)・高南祭           |



## ～転入者挨拶コーナー・今回は区事務職員の征矢です～

今年度、近くの和田小学校より異動してまいりました、区事務の と申します。  
4 年ぶりの中学校の勤務で、小学校にはなかった業務など、再度確認しながら行っております。

中学生になり、少し大人っぽくなった皆さんの様子を見て、「私も頑張るぞ」と心を新たにしているところです。生徒さんの学校生活が快適に送れますよう事務の面から協力させていただきます。よろしく願いいたします

## 学校運営協議会

7 月 1 0 日(月)に学校運営協議会を開催しました。今回より後藤 郁子(ごとう いくこ)さんが、CS 委員に加わりました。1 学期の行事、学習の進行状況や生活指導について協議を行いました。

次回は、8 月 2 5 日(月) 13 時 15 分より、高南中学校の教育課題について協議をする予定です。

二学期は、9 月 9 日(土)に高南祭、10 月 23 日(月)に合唱祭を参観します。また、11 月 11 日(土)には、公開授業の参観後、授業・学習・体力調査の分析について協議をする予定です。

学校運営協議会は、参観を希望するすべての方に公開しています。参観希望のある方は、本校副校長までご連絡ください。